



学校だより 10月

横浜市立新井小学校
No. 537
令和5年9月29日
TEL 383-3455
FAX 381-7372

(URL <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/arai/>)

秋を感じて

校長

朝晩に吹く風が、ようやく心地よく感じられるようになりました。今年の秋はいつになったら来るのだろうと思っていましたが、校庭の柿の実が少しずつ色づき始め、すすきの穂が風に揺れるのを見て、季節は秋に変わっていると感じる事ができました。早いもので10月6日には前期の終業式を迎えます。

前期の学校生活を振り返ってみると、コロナ禍の昨年度までとは違って人との距離が近くなり、子どもたちは多くの人とコミュニケーションをとりながら学ぶことができたように思います。全校児童が校庭に集合して学んだ交通安全教室。5月に行われた「新井オリンピック」では、参観人数に制限をかけることなく子どもたちの活躍を観ていただきました。水泳学習もコロナ前と同じ授業時間数で行うことができました。また放送やテレビで行っていた朝会は、校庭で全校児童が一堂に会して行うことができるようになりました。全校で整列して話をしっかりと聴く機会がなかった子どもたちには、短い時間でも集中することが難しい様子が見られます。できるようになるまではちょっと時間がかかるかもしれません。引き続き後期も、子どもにとって大事だと思うこと、必要なことを選びながら取り組んでいきます。

秋分の日が過ぎて、日が暮れるのがだいぶ早くなりました。これからもっと夜の時間が長くなっていきます。その時間を使って読書や音楽に親しむのもいいかもしれません。学校では、ボランティアの方々が朝の時間や中休みの時間を利用して読み聞かせをしてくださっています。親子で同じ本を読んだり、時には子どもに読んでもらったりするなどしてご家族で多くの本に触れるのはいかがでしょうか。

先日、私は5年生と一緒にみなとみらいホールで行われた「ふれあいコンサート」に出かけてきました。「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」や「威風堂々」など、一度は耳にしたことがある曲が次々と演奏されました。子どもたちは、神奈川フィルハーモニー管弦楽団の生の演奏に感動し、自然と曲に合わせて身体が揺れていました。読書したり、音楽を聴いたりして心を豊かにし、感性を磨くにはいい季節だと思います。私自身も、長い夜を自分磨きのための時間に使おうと思います。

10月15日には、本校において「新井地区地域防災訓練」が行われます。当日は避難所開設・運営に関する体験的な訓練が行われる予定です。自然災害はいつやってくるかわかりません。学校としても地域の皆様と協力して災害に備えたいと思います。ぜひ保護者の皆様もお子様と一緒に、防災意識を高めるために訓練に参加してみてください。

近頃、地域や学校では、コロナやインフルエンザの感染症が出ています。学校では感染防止対策を引き続き行っています。皆様もどうぞ気を付けてお過ごしください。